

農業法人経営者等を対象とした研修会事例 報告書
(令和2年度 埼玉県坂戸市における農作業安全研修会)

1 日時・場所

令和2年11月20日(金) 13:30~15:00

埼玉県坂戸市三芳野公民館(埼玉県坂戸市大字横沼153-3)

2 対象者

埼玉県坂戸市で水稲中心に経営を展開している法人(3法人経営体) 3法人8名

3 参加機関・組織 ※カッコ内は人数

埼玉県川越農林振興センター農業支援部(2)、坂戸市農業振興課(1)

農研機構 農業技術革新工学研究センター(1)

(一社)全国農業改良普及支援協会(2)、(一社)日本農業機械化協会(1) 延べ7名

4 概要

埼玉県坂戸市の水稲を中心とする3法人の経営者、従業員を対象に、農作業安全総合推進協議会(担当:(一社)全国農業改良普及支援協会)主催による「令和2年度埼玉県坂戸市における農作業安全研修会」を開催した。

県川越農林振興センター農業支援部と連携し、講師に、農研機構 農業技術革新工学研究センターの研究員を招き、「GAPから見た「効果のある」農作業安全対策とは?」と題して、GAPの手法を用いて労働安全に取り組んでいくやり方、考え方について、事例を交えて講演を行った。



講師: 農研機構 農業技術革新工学研究センター
安全工学研究領域 安全技術ユニット長 積 栄 博士(農学)

講演終了後、参加者を対象に UFOV による有効視野測定と、VR 動画による農作業事故体験を実施し、自己の能力、行動チェックをしてもらい、UFOV についてはアンケートに回答いただき、UFOV、VR 動画については「私の農作業安全宣言」に記入、署名することにより安全意識の向上を図った。また、参加者には公道走行に関するチラシと農作業安全ステッカーを渡した。



○UFOV アンケート：実施者 5 名

- ① 性別：男性 4 名、女性 1 名
- ② 年齢構成：20 歳代 2 名、30 歳代 1 名、40 歳代 2 名
- ③ 農作業経験年数：10 年以内 3 名、10～30 年 1 名、無回答 1 名
- ④ 農作業安全の講演：初めて聞いた 5 名
- ⑤ 参加した感想：重要だし、こうした機会がたまにはあるといい 5 名

○VR：実施者数 9 名（男性 7 名、女性 2 名）

内訳：

- | | |
|---------|-----|
| 乗用トラクター | 3 名 |
| コンバイン | 1 名 |
| 刈払い機 | 5 名 |

以上